

J Aバンク富山における 地域密着型金融の取組状況について (2018年度)

2019年12月

農林中央金庫 富山支店

JAバンク富山（富山県下15JAと農林中央金庫富山支店）では、農業と地域社会に貢献するため、JAバンク富山中期戦略に基づき、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

2018年度の地域密着型金融の取組状況について、取りまとめましたので、ご報告いたします。

目次

- 1 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援
（JAバンク富山の農業メインバンク機能強化への取組み）… P. 4
- 2 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援 … P. 11
- 3 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に
適した資金供給手法の提供 … P. 17
- 4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な
農山漁村等地域育成への貢献 … P. 21

1 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援（JAバンク富山の農業メインバンク機能強化への取組み）

1-1 農業融資商品の適切な提供・開発

- JAバンク富山は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。
- 2019年3月末時点のJAバンク富山の農業関係資金残高は^(注1) **約91億円**、日本政策金融公庫等の受託貸付金残高は^(注2) **約30億円**取り扱っています。

(注1) 農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関係する事業に必要な資金等が該当します。

(注2) JAバンク富山が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。
受託貸付金残高には、JA転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】 (注1) (単位:百万円)

営農類型	2019年3月末
農業経営	6,428
うち穀作	2,745
うち野菜・園芸	109
うち果樹・樹園農業	83
うち工芸作物	-
うち養豚・肉牛・酪農	183
うち養鶏・鶏卵	198
うち養蚕	-
うちその他農業 (注2)	3,110
農業関連団体等 (注3)	2,658
合 計	9,086

(注1) 農業関係の貸出金とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

(注2) その他農業には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。

(注3) 農業関連団体等には、JAや全農とその子会社等が含まれています。

【資金種類別農業資金残高】

(単位:百万円)

種 類	2019年3月末
プロパー農業資金 (注1)	6,840
農業制度資金 (注2)	2,246
うち農業近代化資金	1,821
うちその他制度資金 (注3)	425
合 計	9,086

(注1) プロパー農業資金とは、JAバンク富山原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。

(注2) 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンク富山が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が融資するものがあり、ここでは①および③の転貸資金と②を対象としています。

(注3) その他制度資金には、農業経営改善促進資金(新スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】

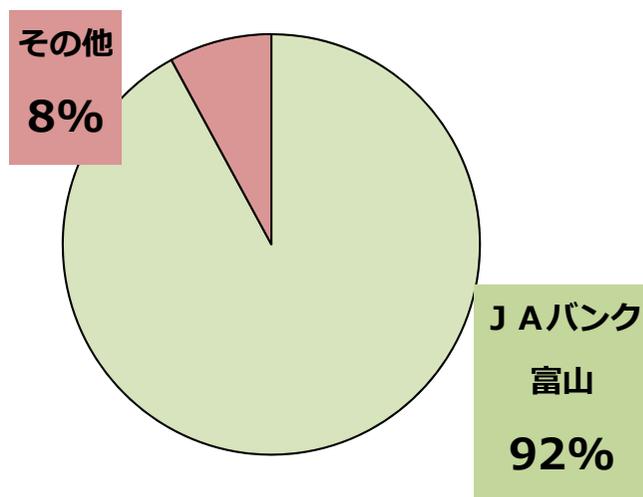
(単位:百万円)

種 類	2019年3月末
日本政策金融公庫資金 (注4)	2,976
その他	0
合 計	2,976

(注4) JAバンク富山では、主にJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

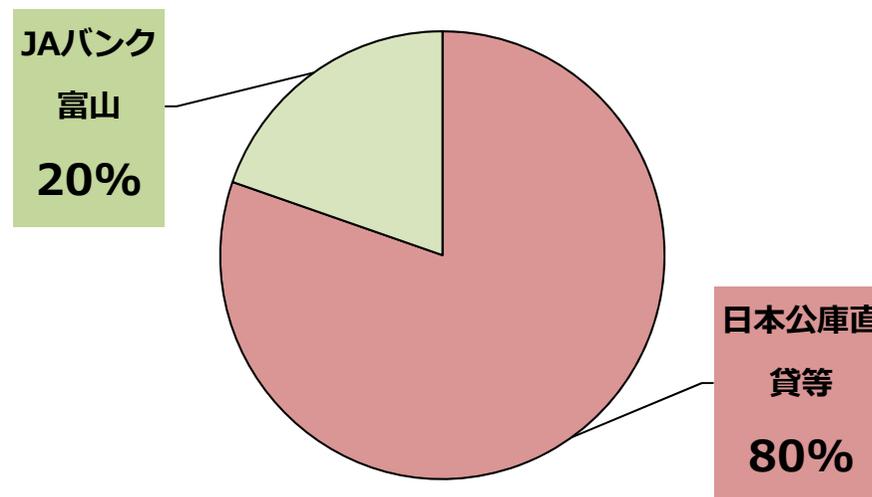
JAバンク富山は、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金といった農業関係の制度資金を取り扱っています。特に農業近代化資金の取扱いにおいてはトップシェアとなっています。

農業近代化資金 融資残高のシェア
(2018年12月末時点)



2018年12月末現在
出所：富山県

日本政策金融公庫 農業資金残高のシェア
(2019年3月末時点)



2019年3月末現在
出所：日本政策金融公庫 農林水産事業「業務統計年報」

1-2 担い手のニーズに応えるための体制整備

JAバンク富山では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。

県内JAには、**29人の「担い手金融リーダー」**が設置されており、担当者とともに農業融資に関するご相談を受けたり、訪問・資金提案活動を実施しています。

農林中央金庫富山支店では、JAサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「**農業金融センター**」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。

1-3 JA内事業間連携の強化

JAバンク富山では、農業者の多様なニーズにJAをあげて応えていくため、これまで以上にJA内事業間連携の強化に取り組んでいます。

具体的取組事項
融資部門主催にて営農指導員向けの複式簿記講習会と決算書勉強会の実施。
営農事業職員・経済事業職員・信用事業担当者を対象に、農業資金に関する研修会を実施。
融資担当者と営農指導員、農機部門の職員による同行推進を実施。
農業資金の審査において、営農部門を合議先として財務分析を行い、連携・情報共有を実施。
融資・営農およびTAC・農機具部門間にて、毎月1回の情報連携を図るミーティングを開催。

2 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援

2-1 新規就農者の支援

J Aバンク富山では、新規就農者の経営をサポートするため、青年等就農資金を取り扱っています。

【2018年度 新規就農者をサポートする資金の実績】 (単位：件、百万円)

資金名	実行件数	実行金額	2019年3月末残高
青年等就農資金(※)	4	39	97
就農支援資金	-	-	50
合計	4	39	147

※青年等就農資金とは、平成26年度に取扱いとなった公庫資金(就農支援資金は青年等就農資金取扱いにより廃止)。

平成22年度から、J Aバンクアグリサポート事業の一環として、**新規就農応援事業**を実施。2018年度は新規就農者7名に合計で1,400千円。新規就農希望者を受け入れた農業法人6先に合計で1,250千円の費用助成を実施しております。

2-2 農商工連携の推進

JAバンク富山では、農林水産業の事業力・収益力強化のため、商談会・ビジネスマッチングによる販路拡大支援等の農商工連携に取り組んでおり、「農業者と産業界の架け橋」として多様な機能を発揮しています。

【2018年度 商談会開催状況】

商談会名	開催日	参加者・商談数・成約率	内容
2018年度 北信越商談会	2019年 1月29日	参加者 ・セラー 40団体 ・バイヤー 50団体 総商談数 320件 成約率 13%	主に北信越5県の農産物、海産物およびその加工品生産者、JA、JF（漁協）グループ等をセラーとし、地元および首都圏のスーパー、食品卸、ホテル、食品加工等様々な業態の方をバイヤーとして、予約型商談およびフリー商談による商談会を開催しました。 また、特設ブースを設営し6次産業化支援に加えて、農業者が利用できる補助金等のPR活動、新規就農者によるバイヤー商談を実施しました。



JAバンク富山における地域密着型金融の取組状況について（2018年度）

2-3 生産者と消費者をつなげる場の設置

富山県JAグループでは、生産者と消費者をつなげる交流イベントが開催され、好評を博しています。

【イベント等開催状況】

JA名	イベント名	開催日（年月日）	内容
JAうおづ	ふれあい大市	2018年6月9日～10日	イベント等
	農業祭	2018年11月10日～11日	農産物直売、農産物品評会等
JAアルプス	たてやま農産物直売所お盆セール	2018年8月11日～13日	生産者と消費者の繋がり強化を目的に店舗・特設テントにて地元の野菜、加工品、切り花を中心に販売
JAあおば	田植え体験ツアー	2018年5月12日	コープ神戸で募集した親子を対象に田植え（手植え、田植機に乗車しての田植え）を体験してもらう
JA富山市	直売所イベント	季節	夏祭りや、お彼岸、新米イベント等
JAなのはな	農協まつり	2018年11月10日～11日	イベント等
	・朝市（5会場） ・夕市（2会場）	2018年5月～11月 毎週開催	販売会等
JAいみず野	花の即売会	2018年8月12日	お盆用切り花の即売会
	農業産業まつり	2018年11月10日	農産物の直売、農産物品評会等

【イベント等開催状況】

JA名	イベント名	開催日（年月日）	内容
JA高岡	お盆切り花大特売市	2018年8月13日 ～14日	お盆の時期の消費者ニーズに応えるため、特設会場を設け切り花の特売を実施。
	2018たかおか食彩フェア	2018年11月18日	市民に農業への理解を深めてもらうために農産物直売等を実施。
JA氷見市	棚田オーナー事業	2018年5月26日	県内外のオーナー会員22組や、地元関係者が参加し、コシヒカリ苗の手植え作業を実施
	ハトムギオーナー事業	2018年5月27日	オーナー20組が地元関係者ととともに種まきを実施し、その後山菜料理等の振る舞いにより交流を深めた。
JAとなみ野	たまねぎ祭り	2018年6月16日～17日	たまねぎの販売促進と地域住民と交流を図る。
	農業祭り	2018年11月10日～11日	農業者による農産物の直接販売等
JAなんと	なんと酒米サミット	2018年7月19日	酒米の実需者である酒造メーカー販売店と生産者の交流会を実施。

2-4 経営不振農業者の経営改善支援

JAバンク富山では、農業者の経営再建に向け経営改善支援に取り組んでいます。

【2018年度 農業者の経営改善支援等の取組実績(注1)】 (単位：先数、%)

		期初経営改善 支援取組先(注2)			再生計画策定率 = a / A	ランクアップ 率 = b / A
		A	Aのうち再生計画を 策定した先数 a	Aのうち期末に債務 者区分がランクアップ した先数(注3) b		
正常先①		-	-	-	-	-
要 注 意 先	うちその他要注意先②	6	2	1	5	33.3%
	うち要管理先③	-	-	-	-	-
破綻懸念先④		2	-	-	2	0.0%
実質破綻先⑤		3	2	-	3	66.7%
破綻先⑥		-	-	-	-	-
小計(②～⑥の計)		11	4	1	10	36.4%
合 計		11	4	1	10	36.4%

(注1) 農業所得が主となる農業者を対象として、JAの事業年度で集計しています。

(注2) 経営改善支援取組先とは、JAが条件緩和や再生計画の策定など経営改善支援に取り組んでいる先をいいます。

(注3) 期末に債務者区分がランクアップした先とは、期末の債務者区分が期初よりランクアップした先をいいます。

(注4) 期末に債務者区分が変化しなかった先とは、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先をいいます。

3 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の提供

3-1 負債整理資金による経営支援

J Aバンク富山では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【2018年度 負債整理資金貸出実績】

(単位：百万円)

資金名	2019年3月末残高
経済貸越借換資金	28
大家畜・養豚特別支援資金（注1）	27
農業経営負担軽減支援資金（注2）	6
その他（注3）	20
合 計	81

（注1）大家畜・養豚特別支援資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

（注2）農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

（注3）その他は、県独自の制度資金や、制度資金以外のプロパー資金（要綱資金、独自資金）による借換え資金などが該当します。

3-2 動産担保融資の活用

J Aバンクでは、農畜産物や事業用車両、各種在庫など様々な動産を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っております。富山県における融資実績は次表のとおりです。

【2018年度 動産担保融資活用実績】

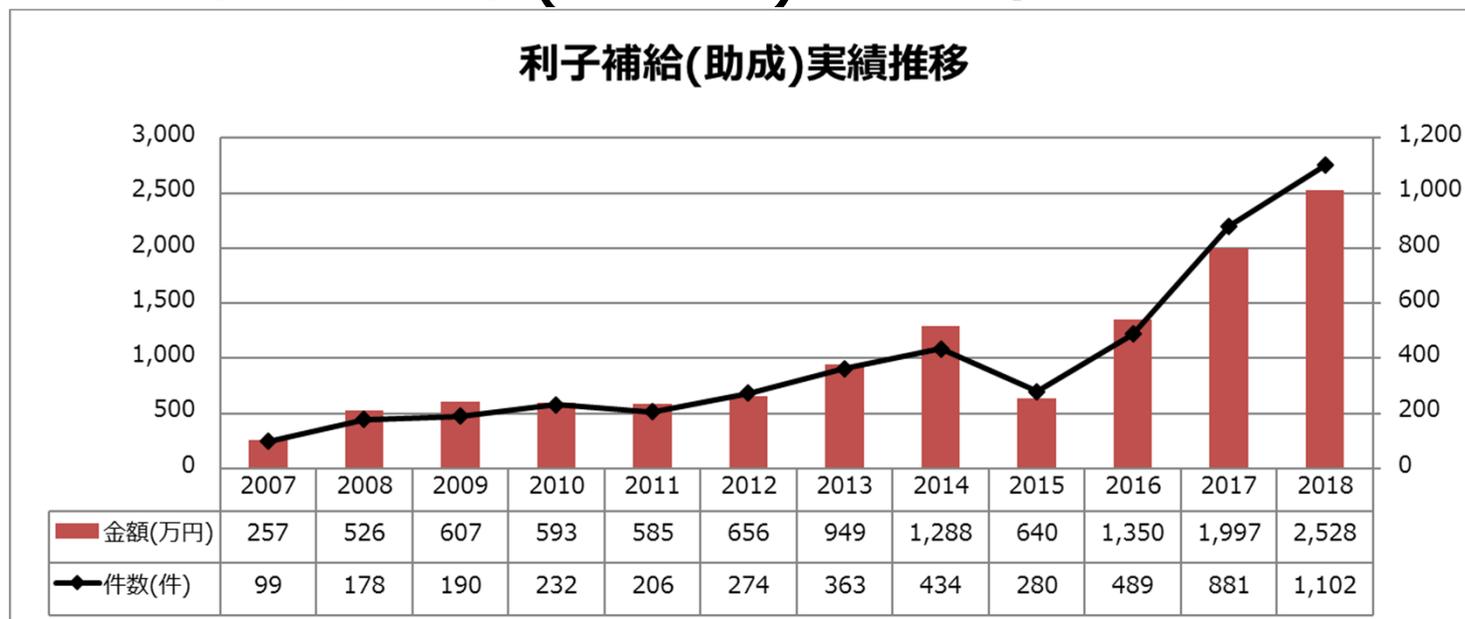
(単位：百万円)

種類	2019年3月末	
	件数	残高
畜産物	1	27
機械設備	0	0
合 計	1	27

3-3 農業融資への利子補給の実施

農業者に対する農業資金の融資のうち一定の要件を満たすものについて、農業振興等に貢献するために創設されたJAバンクアグリ・エコサポート基金が**最大1%の利子補給**(2014年度までは利子助成)を行い、農業担い手をサポートしました。

2018年度は県内15JAで、1,102件、2,528万円の利子補給を行いました。(2007年度からの12カ年累計実績は、延べ4,728名に約11,976百万円の利子補給(利子助成)を実施。)



JAバンク富山における地域密着型金融の取組状況について (2018年度)

4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

4-1 JAバンク食農教育応援事業の展開

JAバンク富山は、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、JAバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れなどに取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、JAバンクを通じて、**2018年度には県内の国公立小学校等約200校へ、約11,000セット**を配布し、学校の授業等において活用されています。



4-2 農山漁村等地域育成への貢献

県下JA等では、講演会・セミナー等の開催、地域貢献活動、食農教育活動などの幅広い実践活動に取り組んでいます。

【講演会・セミナー等の開催】

主催者名	イベント名(講演会名)	開催日(年月日)	内容
JAくろべ 黒部市農業再生協議会	「名水の里産地黒部」生産者大会	2019年3月2日	講師 宮本 史登 題目「野菜を導入した複合経営の必要性とおすす め品目について」 講師 戸井 和久 題目「農産物の消費を巡る動向」
JAうおづ	農協生産団体代表者会議	2018年4月23日	講師 大浦 栄次 題目「農作業事故の実態から農作業安全を考え る」
JA高岡	地場農産物直売事業生産者大会	2019年3月2日	講師 トキタ種苗 黒田 充宏 題目「直売所でのトレンドお勧め品種紹介」
	農業者大会	2019年3月27日	講師 富山県北陸水産部農業技術課普及振興班 題目「スマート農業技術の活用について」

【地域貢献活動内容】

J A うおづ	ジャガイモ栽培	市内保育園の園児とジャガイモの定植から収穫までの農作業体験。
	魚津市への寄贈	防犯カメラ・防犯グッズの寄贈。
J A アルプス	朝ごはん食べよう運動	駅前通勤・通学者へおにぎりを配布し、朝ごはんの大切さをアピール。
	田植体験ツアー	親子田植体験（手植え・田植機）・ジャンボのり巻寿司作成。
	J A 女性学校でワンポイント野菜講座	J A 女性学校において毎回ワンポイント野菜栽培講座を開催。（6月～2月で5回開催）
	学校給食への新米贈呈	アルプス管内で収穫された新米を市町村へ寄贈し、学校給食で子供たちに地元の新米を食べてもらう。
JA富山市	とやまのゆる活	組合員に限定せず、J A に親しんでもらうため、月1回の行事を計画し、地産地消の料理教室や、普段の生活を豊かにする趣味活動などを行った。
JAいみず野	「学び通帳」の寄贈	射水市生涯学習推進協議会へ「学び通帳」5千部寄贈。
J A 高岡	バケツ稲づくり	地域の保育園・小学校と提携した食農教育活動の取組。
	米ニュケーション田	次世代を担う子供たちに実際に農作業を体験してもらい、農業の大切さを学びきっかけづくりとしている。今年度は梅干し加工も行い、伝承料理の継承も図った。
	地元プロスポーツチームとのコラボ企画	富山サンダーバースとのタイアップ企画として、農作業体験を実施。地域の子供たちに地産地消への理解促進とスポーツ振興などを広める。
J A 氷見市	氷見市への寄付	保育園児の食育および食文化の振興と、春の全国中学生ハンドボール選手権大会の運営等に役立ててもらうことを目的に、ペットボトル「氷見はとむぎ茶」の売上1本につき5円を寄付。
J A いなば	スポーツ振興のための寄付	JAいなばで販売している「越中はとむぎ茶」（ペットボトル）販売代金一部を小矢部市、高岡市のスポーツ振興のために寄付、物品（トレーニングマット他）の寄贈。
	災害時警察活動協力	被災状況に関する情報提供、警察活動に必要な物資の提供または安全安心情報の共有。

【食農教育活動内容①】

JA名	事業主体	活動名	活動内容等
JAみな穂	JA	学童農園 春作業	田植え作業体験、稲刈り作業体験
JAくろべ	JA	農業体験スクール	バケツ稲作体験、さつまいも栽培体験、農業体験学習発表
	青壮年部	小学校体験学習	管内小学生による農業体験
	女性部	食農推進事業	菜の花栽培体験、グリーンツーリズム農家一泊体験
	五十里ふれあい農園	親子じゃがいも栽培教室	じゃがいも栽培体験
		親子さつまいも栽培教室	さつまいも栽培体験
		親子秋冬野菜栽培教室	秋冬野菜栽培体験
		親子そば打ち体験教室	そば打ち体験
JAうおづ	JA	西布施りんご教室	りんご栽培体験、料理教室
		加積りんご教室	りんご栽培体験、料理教室
		学校田稲作教室	田植え、稲刈り、ちやぐりんを使用した授業、料理体験等
		バケツ稲作教室	バケツ稲作体験
		じゃがいも栽培	じゃがいもの定植・収穫体験
		グリーンツーリズム	農業体験、料理教室
		綿花栽培	綿花定植、収穫

【食農教育活動内容②】

JA名	事業主体	活動名	活動内容等
J A 富山市	青年部太田支部	小学生田植体験	田植え体験
	青年部新保支部	出前授業の開催	ちゃぐりんを使った食農教育出前授業
	青年部熊野支部	水稻収穫体験	稲刈り作業体験
J A なのはな	女性部	親子農業スクール	地元小学生を対象にした体験学習
		グリーンツーリズム	農家1泊体験（農作業・伝承料理作り）
		親子農業体験	サツマイモ収穫体験
		フレッシュミズ親子教室	体験学習、料理教室
		親子料理教室	地元食材を使った料理教室
J A いみず野	J A	バケツ稲作り	小学生による稲作り体験
		ちゃぐりん大会	食育にかかる親子の集い
		リンゴ収穫体験	リンゴ収穫体験
		ふれあいファーム	サツマイモの定植から収穫までの農業体験
	青年部	チャレンジ農業体験	小学生による農業体験
J A 高岡	J A	米ニューケーション田	田植え、稲刈り、料理体験
		バケツ稲作り教室	バケツ稲作体験
		わくわくキッズひろば	食農学習、地元食材による料理体験

【食農教育活動内容③】

JA名	事業主体	活動名	活動内容等
JA氷見市	JA	はとむぎプランター栽培	はとむぎ栽培、加工体験
		水稲バケツ栽培	バケツ稲作体験
JAとなみ野	JA	農業体験スクール	地元園児、児童による農業体験
JAなんと	JA	親子さつまいも体験	さつまいも栽培・収穫体験
		親子料理教室	地元食材を使った料理教室
		さつまいも収穫体験	さつまいも栽培・収穫体験
		さつまいも料理体験	さつまいもを使った料理体験
		ふれあい収穫体験	野菜の収穫体験
		親子野菜栽培体験	野菜の植付・管理・収穫等の体験
		野菜の栽培体験	野菜収穫体験（枝豆）
		ガーデニング教室	寄せ植え体験
JAいなば	JA	パルコープ体験ツアー	田植え・稲刈り体験・野菜の定植体験
		アグリスクール	そばの種まき・収穫体験
		稲作体験	バケツ稲作体験
JA福光	JA	キッズクラブ	管内小学生を対象とした農業体験・料理教室